

## 第15回 ちゅうでん教育振興助成（平成27年度）

### 報告書資料 一般-62

学校名・団体名	名古屋市立なごや小学校
HPアドレス	<a href="http://www.nagoya-e.nagoya-c.ed.jp/top.html">http://www.nagoya-e.nagoya-c.ed.jp/top.html</a>
コース	学校支援
活動・研究 テーマ	児童を対象とした表現能力の育成と 心の教育の実践
<p>〈活動・研究の意義, 目的〉</p> <p>感情教育の授業を実施し, 自分の様々な感情の状態に合った言葉を見つけることによって, 自身の感情状態に注意が向かうようになり, ひいては心の安定に結びつく可能性がある。</p> <p>このような授業をきっかけの一つにして, これまで以上に児童が, 自分自身の心の安定が図れる可能性がある。よって, 友人・親子関係も円滑な状態にすることができるならば, そのことが, 新設されたなごや小学校の校風をさらに高めるものになっていくと考える。</p>	

1 対象 名古屋市立なごや小学校西校舎 4年生 5年生 6年生  
名古屋市立なごや小学校東校舎 4年生 5年生 6年生

2 教科 道徳

3 活動時期および内容

	西校舎 4年生～6年生	東校舎 4年生～6年生
9月18日 (金)	(質問紙記入の時間を含む) 感情教育授業実践 (45分×2時間×3学年) ステップ1 「自分の気持ちをたどってみよう！」	質問紙記入(20分)
11月4日 (金)	(質問紙記入の時間を含む) 感情教育授業実践 (45分×2時間×3学年) ステップ2 「気持ちから起こる体の変化に気づこう！」	質問紙記入(20分)
11月27日 (金)	(質問紙の時間を含む) 道徳授業実践(45分×2時間) ステップ3 「いろんな気持ちを大切にしよう！」	質問紙記入(20分)

	西校舎 4年生～6年生	東校舎 4年生～6年生
12月11日 (金)		9月18日(金)の西校舎の授業と同内容を実施
1月12日 (火)		11月4日(金)の西校舎の授業と同内容を実施
1月29日 (金)		11月27日(金)の西校舎の授業と同内容を実施

4 成果や子どもたちへの効果

児童の変容については、貴財団より助成していただいた資金で購入させていただいた教育・心理テスト hyper-QU (hyper-Questionnaire Utilities) ～より良い学校生活と友達づくりのためのアンケート～を実施したことによって、数量的にも児童の変容が明らかになった。このアンケートは、感情教育授業実施前と後で行った。その結果は、4年生から6年生までの合計で比較すると、個人差はあるものの、全体では学校生活意欲の領域の「友達関係」という項目の得点が上昇する傾向にあった。さらに学級満足度尺度の「学級生活満足」の得点も上昇する傾向にあった。つまり子ども自身が自分の感情を理解することによって、円滑な人間関係の構築に影響を及ぼしていた可能性がある。児童の変容の要因は、感情教育授業を踏まえて、感情教育の目的や方法を理解して、日々子ども達に気持ちの安定やよりよい生活を目指して指導を続けたなごや小学校の教員の力によるところも大きい。

今年度、36時間の道徳の時間を活用し、外部講師2名を招聘し、感情教育の授業を実施した。子ども達の変容は第一の成果であるが、保護者にも本事業については大きな理解と支持を得られた。以上のように、子ども、教師、保護者が学習内容について満足し、継続できたことは成果である。本事業は新設された創立1年目のなごや小学校の教育目標に合致し、良い校風を創り上げるものであると考える。本事業は本校にとって意義のある事業であることが明確になった。来年度も継続して本事業を行いたい。

